

再生医療と私のアンチエイジング戦略

Authenticity Minded (本物志向) / Quality (品質性) & Safety (安全性)

医療とテクノロジーの融合

医療質は投入医療資源量によって規定される

医療法人医誠会は品質性と安全性に拘り、再生医療の最適な「プラットフォーム(基盤)」を構築しています。

再生医療は、総合病院において、医師の判断のもとで提供される医療です。

高齢の方や基礎疾患のある方については、医師と十分に相談のうえ、適切な医療機関での受診をご検討ください。

健康長寿への挑戦

医療法人医誠会 理事長 谷 幸治 (77 歳)

老いと向き合い、重力に抗い、自分自身と闘う。抗いようのない三つの敵と闘う。

自立自活するセンテナリアン(百寿者)を目指して、私のアンチエイジング戦略(先制医療)

<脂肪幹細胞治療> + <食と運動とメンタルケア> + <定期健診>

幹細胞治療は点滴注入前の生細胞率と注入後の生着率にフォーカス、食は多品種少量摂取、運動は有酸素運動・筋トレ・ストレッチング、メンタルチェック、年一回の誕生日健診

※本内容は個人の体験に基づくものであり、治療効果を保証するものではありません。効果には個人差があります。※本治療は保険適用外の自由診療です。

外山 康之 TOYAMA YASUYUKI

【動脈硬化の再生医療】

比嘉 淳 HIGA JUN

【細胞培養】



医誠会国際総合病院 循環器内科 主任部長

医学博士、日本内科学会 総合内科専門医、日本循環器学会 循環器専門医
日本高血圧学会 高血圧専門医・指導医
日本心血管インターベンション治療学会 CVIT 認定医・心血管カテーテル治療専門医
浅大冠動脈ステントグラフト実施医、リードレスペースメーカー (Micra) 実施医
日本心臓リハビリテーション学会 心臓リハビリテーション指導士
橋込み型除細動器 / ペーシングによる心不全治療研修 修了
日本心不全学会 心不全緩和ケアトレーニングコース (HEPT) 受講



上級臨床培養士

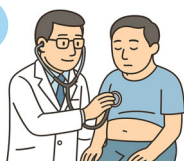
(日本再生医療学会認定登録番号：A1-2025-00009 号)

※上級臨床培養士とは

日本再生医療学会で認定される資格であり、再生医療等における細胞培養の基礎から応用を理論的に理解し、これを指導することのできる細胞培養技術者です。細胞培養の安全性を確保する為に重要な役割を果たします。細胞培養において、温度・酸素濃度・培地成分などの環境管理に配慮し、細胞の品質維持に努めています。細胞の培養環境については、適切な管理を行い、細胞の状態に配慮した技術を導入しています。

Operating Procedure

1



循環器内科専門医
が診察

2



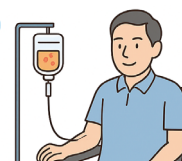
安全性を担保すべく
脂肪幹細胞は手術室で採取(約1時間)

3



法人内の細胞培養加工施設で
上級臨床培養士の主導の下、培養

4

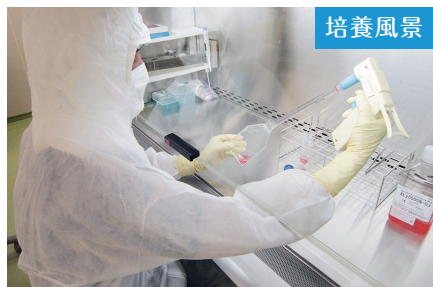


4週間後

培養した脂肪幹細胞を
最適なタイミングで点滴投与

GMPグレードに準拠した本格的な細胞培養加工施設 (大阪医誠会がん・神経難病治療クリニックに併設)

(GMPグレード認定とは品質性と安全性に関する環境測定検査を受けた細胞培養加工施設です)

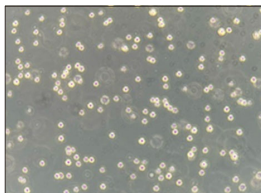


培養風景

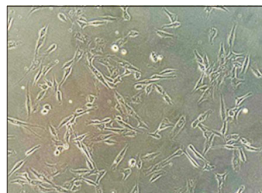
培養期間 4 週間程度

点滴静脈投与 1.5 億個程度 関節投与 2 億個以上

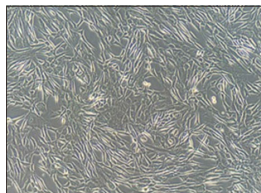
投与処理後、細胞の生存率(生細胞率)が良好な段階で投与が実施可能です。



増殖



増殖



※本写真は実際の治療工程の一部を示すものであり、治療効果を保証するものではありません。効果には個人差があります。

4 週間かけて培養容器の中で細胞を増やします(谷理事長の幹細胞の増殖過程)

費用

この治療は全て自費治療となります。

脂肪採取～初回投与および細胞凍結 (保管料含む)	220 万円 (税込)
凍結細胞の投与	165 万円 (税込)

お問い合わせ先

0570-099166

電話受付時間：月曜日～金曜日 8:30-17:00



rmc@iseikaihp.or.jp



未来を創る
再生医療センター

2025.10.27